

健康事業団だより

令和4年10月第35号

子宮頸がん啓発セミナー を開催しました。

去る令和4年9月15日、出島メッセ長崎にて「みんなで防ごう!子宮頸がん in ながさき」を開催しました。当日は関係者も含め106名の方にご参加いただきました。

講演・報告では、病態や治療方法、検診やワクチンに関すること、長崎県の現状などをご講演いただきました。

また、子宮頸がん・体がんと2度のがんを経験された女優・タレントの原千晶さんには、ご自身の闘病体験、がん検診の大切さについてお話いただきました。



◆◆◆プログラム◆◆◆

●開会挨拶

長崎県健康事業団理事長 森崎 正幸

●講演1 「子宮頸がんは予防できる」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
産科婦人科学 教授 三浦 清徳 先生

●報告 「長崎県の子宮頸がんの現状と課題」

長崎県県央保健所長 藤田 利枝 先生

●講演2 「子宮頸がんを体験して…」

女優、タレント 原 千晶 様

●パネルディスカッション

「みんなで考える子宮頸がん予防」

松本助教(長崎大学医歯薬学研究科)、藤田所長
原様、森山保健師(長崎市健康づくり課)

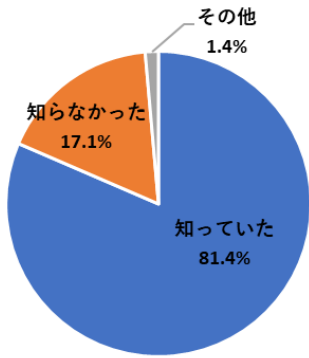


パネルディスカッションでは、日本対がん協会小西プロジェクトディレクターの進行で、それぞれの立場で子宮頸がんについて意見を出し合い、検診の大切さの思いを深めることができました。

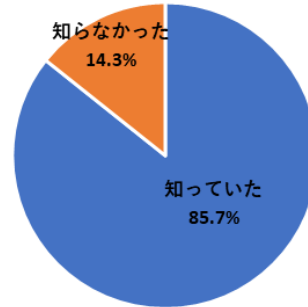


参加者アンケート集計結果 (回答数:70)

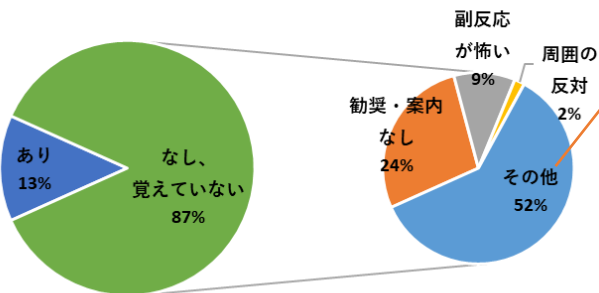
子宮頸がんの原因はHPV感染である



子宮頸がんは
ワクチンと定期検診で予防・早期発見できる



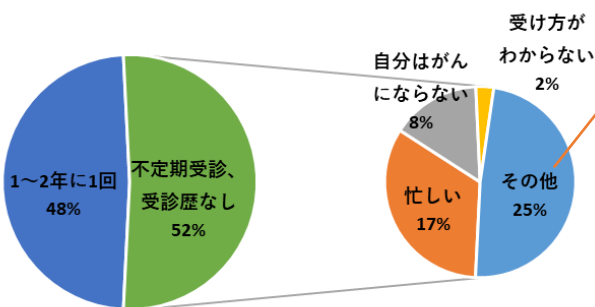
HPVワクチンの接種歴



(その他)

- ・ワクチン接種があると知らなかった
- ・行く機会を作れていない
- ・費用が高い
- ・制度や選択肢がそもそもなかった
- ・子どもの時だったのでよくわからずじまい
- ・接種したか覚えていない
- ・特に意識がなかった

子宮頸がん検診の受診歴



(その他)

- ・産婦人科を受診しにくい
- ・器具を入れるのが不安
- ・受診場所に悩む
- ・過去の検診時の痛みトラウマがある
- ・なんとなく日にちが過ぎて忘れてしまった
- ・性行為をしないのであれば感染もしない
- ・自分のこととして考えたことがなかった

アンケートにご協力いただいた皆様、貴重なご意見をありがとうございました。参加された多くの方から、「ワクチン接種をしたい、周囲に勧めたい」「検診は定期的に受診したい」というご感想をいただきました。子宮頸がんは予防・早期発見ができます。子宮頸がんを苦しむ方を長崎からなくしましょう!!



CT検診も請け賜ります



公益財団法人 長崎県健康事業団

〒859-0401 諫早市多良見町化屋 986-3

TEL 0957-43-7131 (代表) FAX 0957-43-7139

<http://www.npmhc.jp>